

# 令和元年度札幌市アイヌ施策年次報告書

札幌市

## 目 次

令和元年度札幌市アイヌ施策の実施状況	1
--------------------	---

### 施策目標 1：市民理解の促進

#### 推進施策 1：伝統文化の啓発活動の推進

1 アイヌ文化体験講座の実施	
2 アイヌ文化交流センターイベントの実施	
3 アイヌ民族古式舞踊（輪踊り）の実施	2
4 小中高校生団体体験プログラムの実施	
5 小中高校生団体出前体験プログラムの実施	
6 公共空間を利用した情報発信	5
7 市民参加によるアイヌアートモニュメントの制作	6
8 インカルシペ・アイヌ民族文化祭への支援	7
9 アイヌ文化振興・保存・伝承活動への補助	
10 「イランカラプテ」キャンペーンの推進	
11 アイヌ文化を発信する空間の管理運営	8
12 アイヌ食文化の発信	
13 札幌シーニックバイウエイ支援事業の実施（南区市民部）	
14 アシリチェプノミ保存伝承事業への補助（市民文化局文化部）	
15 ラグビーワールドカップ 2019 におけるアイヌ文化紹介（スポーツ局国際大会 担当部）	9

#### 推進施策 2：教育等による市民理解の促進

1 新任課長職への研修の実施	
2 新採用職員への研修の実施（総務局自治研修センター）	
3 民族教育に関する研修会（教育委員会学校教育部）	
4 教育センター専門研修（教育委員会学校教育部）	10
5 研究開発事業（研究課題）「アイヌ民族に関する教育の充実」 （教育委員会学校教育部）	
6 人権教育推進事業（教育委員会学校教育部）	
7 民族教育の充実（ムックリ体験）	11
8 生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク（環境局環境都市推進部）	
9 さっぽろ市民カレッジ 学社融合講座（教育委員会生涯学習部）	

**施策目標 2 : 伝統文化の保存・継承・振興 . . . . . 12**

**推進施策 1 : アイヌ民族の歴史を尊重する施策の推進**

- 1 埋蔵文化財センターでの出土資料の展示 (市民文化局文化部)

**推進施策 2 : 伝統文化活動の推進**

- 1 アイヌ文化交流センターの運営
- 2 イオル再生事業の受託及び実施 . . . . . 13

**施策目標 3 : 生活関連施策の推進**

**推進施策 1 : 産業振興等の推進**

- 1 アイヌ民工芸品に係る販売調査業務の実施
- 2 アイヌ文化のブランド化推進

**推進施策 2 : 生活環境等の整備 . . . . . 14**

- 1 住宅新築資金等の貸付
- 2 アイヌ生活相談員・アイヌ教育相談員の配置 (市民文化局市民生活部・教育委員会学校教育部)
- 3 アイヌ民族の児童・生徒への学習支援

## 令和元年度札幌市アイヌ施策の実施状況

札幌市アイヌ施策推進計画の目的に掲げる「アイヌ民族の誇りが尊重されるまち」を実現するため、3つの施策目標である「市民理解の促進」、「伝統文化の保存・継承・振興」、「生活関連施策の推進」について、関係部局と連携しながら、以下のとおり各事業を実施した。

### 施策目標 1：市民理解の促進

#### 推進施策 1：伝統文化の啓発活動の推進

##### 1 アイヌ文化体験講座の実施

刺しゅう、木彫り等の体験講座や歴史等の講義を実施した。

開催場所：アイヌ文化交流センター、区民センター（中央、北、東、白石、西）

年度	開催回数	参加者
H27	18回	222人
H28	17回	205人
H29	18回	228人
H30	16回	216人
R 1	15回	180人



##### 2 アイヌ文化交流センターイベントの実施

アイヌミュージック、古式舞踊、切り絵・刺しゅう等製作体験、昔遊び等を実施した。

年度	開催回数	参加者
H27	6回	1,122人
H28	6回	1,628人
H29	6回	1,212人
H30	6回	1,274人
R 1	6回	1,464人



### 3 アイヌ民族古式舞踊（輪踊り）の実施

アイヌ文化交流センターにおいて、来館者等によるアイヌ民族の古式舞踊（輪踊り）の体験を実施した（令和元年6月16日（日））。

年度	開催回数	参加者
H27	1回	79人
H28	1回	69人
H29	1回	171人
H30	1回	153人
R1	1回	103人



### 4 小中高校生団体体験プログラムの実施

アイヌ文化交流センターにおいて、小中高校生に伝統楽器の演奏、古式舞踊の披露、アイヌ伝統文化の体験、展示解説等を実施した。

年度	参加校数	参加者
H27	51校	3,366人
H28	64校	4,263人
H28	57校	4,013人
H30	48校	3,258人
R1	55校	3,715人



### 5 小中高校生団体出前体験プログラムの実施

アイヌ文化交流センターに来館しての体験プログラムの実施が困難な学校に向いて、伝統楽器の演奏、古式舞踊の披露、アイヌ伝統文化の体験等を実施した。

年度	参加校数	参加者
H28	9校	747人
H29	24校	2,185人
H30	28校	2,298人
R1	35校	2,520人

（平成28年度から実施）



## アイヌ文化体験講座

回	講座名		実施日	受講人数	会場
1	アイヌ文様刺しゅう	ルウンペのタペストリー	6/8	5	アイヌ文化交流センター
2		カバラミプのタペストリー	6/14	14	中央区民センター
3		コースター3枚組	6/27	19	東区民センター
4		チヂリのタペストリー	7/6	12	中央区民センター
5		巾着	7/21	8	西区民センター
6		ルウンペのタペストリー	8/8	7	アイヌ文化交流センター
7		カバラミプのタペストリー	8/20	14	中央区民センター
8		チヂリのタペストリー	9/1	16	白石区民センター
9		ルウンペのタペストリー	9/21	11	中央区民センター
10		カバラミプのタペストリー	10/26	19	北区民センター
11		ポシエット	11/29	19	中央区民センター
12		ルウンペのタペストリー	12/18	19	中央区民センター
<b>【刺しゅう 計】</b>				<b>163</b>	
13	木彫り	ペンダント	6/30	5	中央区民センター
14		鎖彫りの箸	8/25	8	中央区民センター
<b>【木彫り 計】</b>				<b>13</b>	
15	講義	アイヌの歴史と文化	7/11	4	中央区民センター
			7/18		
<b>【講義 計】</b>				<b>4</b>	
<b>合計</b>				<b>180</b>	

## アイヌ文化交流センターイベント

回	イベント名	実施日	参加人数	イベント内容	
				遊び体験	製作体験
1	マウチチュブ	7/14	240	投輪突き	切り絵
2	ハブラブ	8/18	178	投輪突き	刺しゅう
3	ニホラク	9/15	150	弓矢	-
4	ウレボク・アラスイ	10/6	233	踊り体験	切り絵・版画ランプ
5	ウレボク・トゥスイ	10/20	395	投輪突き	切り絵
6	ルウェカリチュブ	11/3	268	投輪突き	切り絵
<b>合計</b>			<b>1,464</b>		

小中高校生団体体験プログラム

	学校種別	区	学校名	人数		学校種別	区	学校名	人数
1	小学校	中央	伏見	122	29	中学校	清田	西岡	83
2			大倉山	52	30			真栄	78
3			幌西	175	31			清田	62
4			緑丘	141	32			藻岩	61
5		北	百合が原	96	33		藤の沢	44	
6			大平南	74	34		藻岩南	39	
7			篠路西	152	35		真駒内桜山 ※	115	
8			屯田	129	36		澄川西	46	
9		白石	北都	62	37		簾舞	28	
10			南白石	21	38		真駒内公園	48	
11			東橋	59	39		藤野南	58	
12		厚別	共栄	102	40		澄川南	75	
13			青葉	34	41		南	48	
14			ひばりが丘	58	42		北の沢	35	
15			上野幌	31	43		常盤	69	
16			ノホロの丘	98	44		藤野	41	
17			信濃	104	45		西	発寒東	67
18			もみじの丘	50	46			琴似	93
19			厚別西	63	47			八軒北	68
20		豊平	平岸西	76	48		山の手南	83	
21			平岸	99	49		手稲	西宮の沢	103
22			みどり	61	50			前田	66
23			月寒東	97	51		中央	聖心女子学院	14
24			西岡北	54	52		南	定山溪	9
25			羊丘	68	53		西	西野（特別支援）	9
26			あやめ野	37	54		手稲	手稲（特別支援）	21
27		旭	45	55	養護学校		南	北海道真駒内 ※	3
28			中の島	89	<b>合計</b>				<b>3,715</b>

※真駒内桜山小学校・北海道真駒内養護学校は合同開催

## 小中高校生団体出前体験プログラム

	学校種別	区	学校名	人数		学校種別	区	学校名	人数
1	小学校	中央	中央	106	19			東園	64
2			幌南	96	20			南月寒	127
3		北	鴻城	99	21		清田	北野	71
4			茨戸	18	22			有明	16
5			新琴似緑	67	23			美しが丘緑	32
6			新川中央	77	24			平岡中央	95
7		東	北	50	25		南	清田緑	127
8			北園	71	26			平岡南	109
9			中沼	25	27			石山緑	77
10			栄北	100	28			駒岡	12
11			札幌	41	29			藻岩北	58
12			福移	19	30			西	西野第二
13		米里	86	31	手稲		星置東		126
14		白石	幌東	71			32	手稲西	57
15			本通	71	33		東	福移	14
16			東札幌	97	34			南	澄川
17		厚別	もみじの森	70	35		西		陵北
18		豊平	豊園	74	<b>合計</b>				<b>2,520</b>

## 6 公共空間を利用した情報発信

### ○ふるさとPRステージ

サッポロビール道産子感謝 Day 会場「ふるさとPRステージ」で、アイヌ文化交流センターの紹介、アイヌ民族古式舞踊やムックリ・トンコリ演奏等を行った。(令和元年7月7日(日))



### ○さっぽろ雪まつり

大通会場2丁目にて、「ゴールデンカムイ」の雪像を制作し、AR(拡張現実)とプロジェクションマッピングによる演出を行ったほか、アイヌミュージックライブや、アイヌ料理・民芸品の展示・販売などを行った。



### ○ユキチカ in さっぽろ雪まつり

雪まつり期間中に、札幌駅前通地下歩行空間北3条交差点広場において、文化交流コーナーやPRステージを設け、アイヌ伝統文化体験（トンコリ演奏体験、切り絵、民族衣装試着等）や古式舞踊等の披露のほか、アイヌ民芸品の展示・販売などを行った。



（令和2年2月4日（火）～11日（火）、期間中の広場前歩行者数：約27万人）

### ○フィルムシートの継続設置

札幌駅前通地下歩行空間の札幌駅側の壁面に、「札幌の地名とアイヌ民族」を紹介するフィルムシートを継続設置している。



### ○タペストリーの継続設置

アイヌ民族の文化に対する市民理解の促進を目的として、アイヌ文様タペストリーをJRタワー1階西コンコース、札幌駅前通地下歩行空間、札幌市役所本庁舎1階ロビー等に継続設置している。



## 7 市民参加によるアイヌアートモニュメントの制作

市民が「見て」、「触れて」アイヌ文化を感じていただくというコンセプトにより、公募した市民がアイヌ民族の指導のもとタペストリーを共同制作し、札幌駅前通地下歩行空間の地下鉄南北線さっぽろ駅側の柱に展示する事業を企画したが、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、制作を中断し、令和2年度に繰り越すこととした。

## 8 インカルシペ・アイヌ民族文化祭への支援

札幌アイヌ協会が開催するペウレアイヌの集い、ムックリ・トンコリ大会、アイヌミュージックコンサート、アイヌ民族の生活文化や歴史等に関するパネル展示に対し、補助を行った。

開催内容	開催日	場所	参加人数
ペウレアイヌの集い	1/25	アイヌ文化交流センター	40
ムックリ・トンコリ大会	1/25	アイヌ文化交流センター	48
アイヌミュージックコンサート	1/26	アイヌ文化交流センター	152
パネル展等	2/4～11	札幌駅前通地下歩行空間	14,510
合 計			14,750

## 9 アイヌ文化振興・保存・伝承活動への補助

アイヌ民族の若い世代の交流促進やアイヌの子弟に対する学習支援、アイヌ民族の現状や人権等に関する講演の開催、アイヌ文化に関する啓発活動などといった札幌アイヌ協会が実施する事業に対し、補助を行った。

## 10 「イランカラプテ」キャンペーンの推進

公共空間等を活用して、国や北海道と連携して取り組む「イランカラプテ」キャンペーンを展開した。

- ・市役所本庁舎1階ロビーのタペストリー展示什器裏に、キャンペーンを啓発する大型フィルムシートを継続設置
- ・市役所が実施する職員研修や各種体験講座の実施時に参加者へリーフレットを配布
- ・フラワーカーペット2019会場にて北海道、内閣官房アイヌ総合政策室北海道分室、公益財団法人アイヌ民族文化財団と協力し、キャンペーン啓発活動を実施

## 11 アイヌ文化を発信する空間の管理運営

平成31年3月に供用を開始した「アイヌ文化を発信する空間（ミナパ）」を活用し、アイヌ文化への理解を深めるきっかけづくりや、道内のアイヌ関連施設の情報発信を行った。



## 12 アイヌ食文化の発信

身近な「食」からアイヌ文化への興味を喚起するため、アイヌ文化交流センターのレストコーナーにディスプレイを2台設置し、動画を放映。



## 13 札幌シーニックバイウェイ支援事業の実施（南区市民部）

南区内の40団体（連合町内会、商店街、大学、集客施設等）により構成され、南区の魅力アップとPRを行っている「札幌シーニックバイウェイ」の活動を支援した。

○スタンプ deBINGO ラリー2019

（平成31年4月28日～令和元年10月31日）

- ・スタンプラリー応募者数：767人
- ・アイヌ文化交流センター来館者数：637人

○PRパンフレットの配布

- ・南区内の公共施設等で、アイヌ文化交流センターが掲載されている札幌シーニックバイウェイ作製のパンフレット「感動・寄り道GUIDE」を配布

## 14 アシリチェプノミ保存伝承事業への補助（市民文化局文化部）

豊平川河川敷（南7条大橋上流左岸）において、アイヌ民族の伝統文化であるアシリチェプノミ（新しい鮭を迎える儀式）を再現することにより、広く市民に理解の輪を広げるとともに、その文化を保存・継承する取組を支援した。

開催日：令和元年9月8日（日） 参加者：180人

## 15 ラグビーワールドカップ 2019 におけるアイヌ文化紹介（スポーツ局国際大会担当部）

ラグビーワールドカップ 2019 の札幌開催に際して、事前キャンプを行ったトンガチームを歓迎するためのセレモニーを開催し、ムックリ演奏やアイヌ民族古式舞踊を披露したほか、「ホストシティパフォーマンス」として試合前にアイヌ民族古式舞踊を披露した。

### **推進施策 2：教育等による市民理解の促進**

#### **【市職員向け】**

##### **1 新任課長職への研修の実施**

新任課長を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化や現在置かれている状況、国の動向等について研修を実施した。

開催日：令和元年 11 月 21 日（木）

開催場所：アイヌ文化交流センター 参加者：73 人

##### **2 新採用職員への研修の実施（総務局自治研修センター）**

新採用職員を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化、人権に関する基礎研修を実施した。

開催日：平成 31 年 4 月 4 日（木）、5 日（金）

開催場所：白石東地区センター 参加者：367 人

#### **【教職員向け】**

##### **3 民族教育に関する研修会（教育委員会学校教育部）**

学校におけるアイヌ民族に関する教育及び人権教育の充実を図ることを目的として、学校におけるアイヌ民族の歴史・文化等に関する指導事例の交流や、「アイヌ文様ストラップづくり」の研修、アイヌ民族に関する教育のあり方についての意見交流を行った。

開催日：令和元年 8 月 30 日（金）

開催場所：アイヌ文化交流センター 参加者：20 人

#### 4 教育センター専門研修（教育委員会学校教育部）

本市に採用された初任教職員等を対象として、アイヌ民族の文化や民族教育に関わる研修を実施した。

開催日：令和2年1月8日（水）

開催場所：札幌市生涯学習総合センター「ちえりあ」 参加者：27人

#### 5 研究開発事業（研究課題）「アイヌ民族に関する教育の充実」（教育委員会学校教育部）

アイヌ民族に関する教育の諸課題を踏まえた教材の開発や指導方法の工夫等、実践的な研究を行い、その成果を広く普及啓発することを通じて、アイヌ民族に関する教育の充実を図った。

##### ○実践研究会の実施

- ・中学校2年生の音楽の学習で、トンコリに込めたアイヌ民族の思いを理解し、演奏する授業を実施

##### ○アイヌ民族の歴史・文化に関する指導資料の発行

##### ○アイヌ民具の貸出

##### ○アイヌ教育相談員の学校派遣

#### 6 人権教育推進事業（教育委員会学校教育部）

「札幌市学校教育の重点」に位置付けている「人権尊重の教育」について、人間尊重の教育に向けた3つの視点（「校種間の連携による連続性のある教育の推進」、「教師自らの人間尊重の意識の向上」、「子ども自身が自分を振り返り、人間尊重の意識の高まりに気づく手立ての構築」）に基づいた推進と充実を図った。

##### ○研究推進校における実践研修の実施

- ・小学校4校において体験的な学習の実践研究を実施
- ・小学校5校においてアイヌ文化交流センターを活用した学習の研究を実施

##### ○札幌市人権教育フォーラムの開催

- ・有識者による講演や研究推進校における実践研究の成果を報告  
(参加者：43人)

## 【児童向け】

### 7 民族教育の充実（ムックリ体験）

アイヌ民族の歴史・文化等への興味・関心を高めるために、伝統楽器「ムックリ（口琴）」の体験機会を提供した。

実績：17校 39学級にムックリ1,434個を配布

## 【市民向け】

### 8 生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク（環境局環境都市推進部）

アイヌ文化交流センターを「生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク」の活動拠点のひとつとして位置付け、「いきものつながりクイズラリー」を実施し、アイヌ民族の伝統文化や自然観の普及啓発を行った。

#### ※生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク

平成25年3月に策定した「生物多様性さっぽろビジョン」に基づき、市内にある既存の環境関連施設を生物多様性に関する活動拠点として位置付け、ネットワーク化を図るもので、活動拠点間の情報の共有や連携・協働を進めることにより、生物多様性保全の取組を効果的に進めることを目的としている。

### 9 さっぽろ市民カレッジ 学社融合講座（教育委員会生涯学習部）

市立札幌大通高校で開講している、さっぽろ市民カレッジ学社融合講座で「まちなかで触れるアイヌ文化」を実施した。受講する市民と履修登録した同校の生徒に、アイヌ民族の歴史や文化（衣服・文化・言語・世界観）についての解説を行った。

参加者：一般受講生9人、高校生15人（全7回開催）

## 施策目標 2：伝統文化の保存・継承・振興

### 推進施策 1：アイヌ民族の歴史を尊重する施策の推進

#### 1 埋蔵文化財センターでの出土資料の展示（市民文化局文化部）

平成 26 年度に埋蔵文化財展示室の全面的更新を行い、アイヌ文化期の鉄鍋などの出土資料を展示している。



### 推進施策 2：伝統文化活動の推進

#### 1 アイヌ文化交流センターの運営

アイヌ文化の保存・継承・振興や、市民理解の促進を図るため、アイヌ文化交流センターで各種事業を行った。

- ・アイヌ文化体験講座
- ・アイヌ文化交流センターイベント
- ・アイヌ民族古式舞踊（輪踊り）
- ・小中高校生団体体験プログラム
- ・小中高校生団体出前体験プログラム
- ・展示物更新（イユタプ建替）
- ・記念撮影コーナー設置



アイヌ文化交流センターの利用状況

年度	開館日数	来館者数	展示室観覧者数
H27	298 日	50,270 人	19,139 人
H28	297 日	51,165 人	19,754 人
H29	293 日	53,006 人	18,891 人
H30	294 日	55,083 人	26,663 人
R 1	270 日	58,241 人	28,494 人

## 2 イオル再生事業の受託及び実施

アイヌの伝統的生活空間再生事業（イオル再生事業）を、公益財団法人アイヌ民族文化財団から受託して実施した。

### ○自然素材の育成

- ・清田区内の市有地における自然素材の栽培及び育成管理

### ○体験講座の開催

- ・民具づくり（ポシエット作り）：2回実施（参加者：30人）
- ・民族料理の調理・試食：4回実施（参加者：68人）
- ・子ども遊び（弓矢作り、かんじき作り）：2回実施（参加者：33人）

### ○アイヌ民族古式舞踊の披露

- ・さっぽろオータムフェスト2019の野外ステージにおいて、アイヌ民族古式舞踊を披露

## **施策目標3：生活関連施策の推進**

### **推進施策1：産業振興等の推進**

#### 1 アイヌ民芸品に係る販売調査業務の実施

民芸品の展示販売スペースの設置に向けて、アイヌ民芸品の展示販売会を開催。売上傾向の確認やアンケート調査のほか、ネットショップによる試行販売を実施した。

#### 2 アイヌ文化のブランド化推進

アイヌ民族の歴史や文化への興味・関心を喚起するためのプロモーションツールとして、伝統文化を分かりやすく魅力的に伝えるためのPR映像を制作した。

商品開発に向けた取組として、アイヌ民芸品制作者・製造メーカーが持つニーズや課題などを把握するためのアンケートやヒアリング調査等を実施した。

## 推進施策 2：生活環境等の整備

### 1 住宅新築資金等の貸付

アイヌ民族の居住環境の整備・改善のため、住宅の新築・改修、宅地取得等の資金を準備した。

- ・貸付実績：なし

### 2 アイヌ生活相談員・アイヌ教育相談員の配置（市民文化局市民生活部・教育委員会学校教育部）

アイヌ生活相談員 2 名、教育相談員 1 名を配置し、各種相談に対応した。

- ・生活相談員相談件数：1,264 件

（生活相談 506 件、教育相談 35 件、職業相談 28 件、その他相談 695 件）

- ・教育相談員相談件数： 347 件

### 3 アイヌ民族の児童・生徒への学習支援

夏季・冬季休業期間にアイヌ民族の児童・生徒に対し、学習支援を行った。

開催日：（夏季）令和元年 8 月 7 日～10 日、12 日（5 日間）

（冬季）令和 2 年 1 月 6 日～9 日、13 日（5 日間）

開催場所：札幌市共同利用館

参加者：延べ 55 名